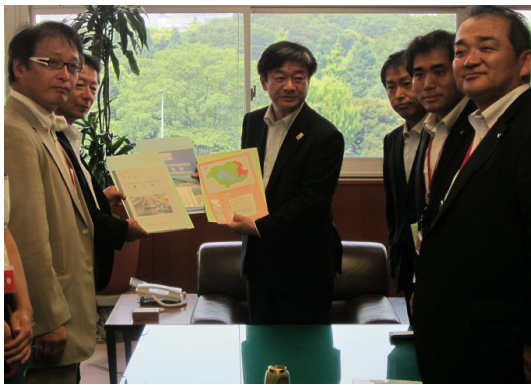


国道 8 号野洲栗東バイパス トピックス

※国道 8 号野洲栗東バイパスに係る現在の話題をみなさまにご提供します。

平成 24 年 2 月に設立されました「国道 8 号野洲栗東バイパス整備促進期成同盟会」では、5 月 30 日に総会を開催し、バイパス整備促進に係る提言を採択しました。これを受けて 7 月 5 日に滋賀県庁、滋賀国道事務所及び近畿地方整備局、8 月 9 日に国土交通省において、県内の道路団体と合同で要望活動を実施しました。今回のトピックスでは、同盟会構成 3 市（野洲市、守山市、栗東市）の進捗状況などについてお知らせします。



8 月 9 日実施の国土交通省（足立敏之技監）
要望活動の様子

バイパス整備促進に係る提言の主な内容 （5 月 30 日総会において採択）

- ① 国道 8 号野洲栗東バイパス全区間の早期整備促進
- ② 栗東第二 I.C.～県道片岡栗東線間の優先的な整備促進
- ③ 関連道路整備事業との連携した「道路ネットワーク」を構築するため、十分な道路整備財源の確保

📌 進み出した国道 8 号バイパス ～

● 国道 8 号野洲栗東バイパスの各市における事業進捗状況（平成 25 年 12 月末日現在）

★ **野洲市** 妙光寺地区においては用地測量を終え、用地買収に向けて地権者と交渉を行っています。三上地区においては、今年度中に幅杭打設を終えられるよう地元協議を行っています。

★ **守山市** 立入地区全筆の用地測量を終え、用地買収に向けて地権者と交渉を行っています。

★ **栗東市** 大橋地区、中地区、宅屋地区の一部において幅杭打設を終えて用地測量を実施しています。大橋地区は、用地買収に向けて地権者と交渉を行っています。出庭地区については、早期に幅杭打設を実施できるよう地元協議を行っています。

● 国道8号野洲栗東バイパス整備に向けて

国道8号野洲栗東バイパスは、昭和57年に事業化され、平成12年に都市計画決定された4車線の道路です。

現在の国道8号野洲～栗東間は、交通渋滞が慢性化しており、交通事故が多発しています。また、周辺的生活道路・通学路では、渋滞を回避するため抜け道代わりに通過する車両が増加し、歩行者の安全な通行を妨げているなど、生活環境の悪化を引き起こしています。

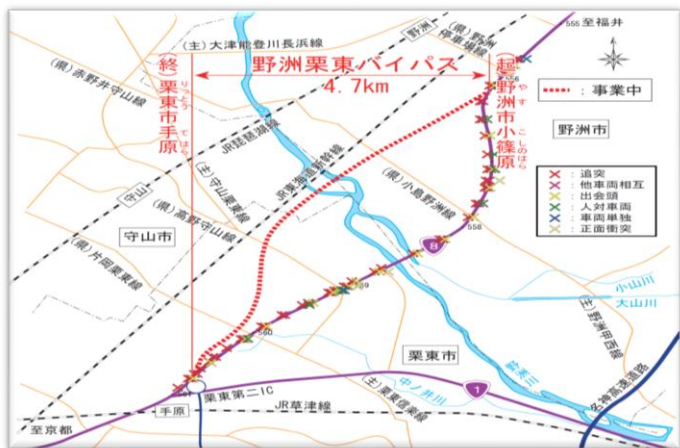
【栗東市内の国道8号混雑状況 平成24年11月2日撮影】



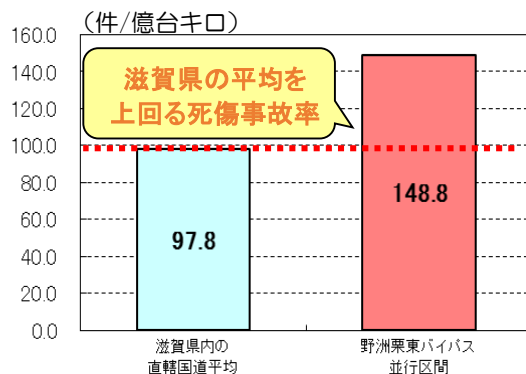
【国道8号から生活道路に進入する大型車 平成24年11月1日撮影】



【国道8号 野洲～栗東間の交通事故発生状況 (H19～H22)】



【直轄国道の死傷事故率の比較 (H19～H22 平均)】



(出典:平成24年事業評価監視委員会資料抜粋)

この現状課題を解消するため、野洲～栗東間はバイパス整備が必要不可欠な路線です。国道8号野洲栗東バイパスは事業化から30年以上経った今、計画が進み出し、大きく変わろうとしています！

バイパスが整備されると・・・

- 本線は、**4車線**で**無信号**区間の道路が整備され、快適に通行できます。野洲～栗東間をわずか**5分**で通行することができ、名神高速道路栗東インターへのアクセスも大変便利になります。
- 野洲～栗東間の通過車両がバイパスを利用することで、現在の国道8号及び周辺幹線道路の**渋滞が緩和**され、生活道路・通学路への進入車両が減少し、交通安全の向上が期待されます。
- 大規模な災害時の**緊急輸送路**としての役割も期待されます。